



上野 不忍池「蓮池」/ 第2回見学会 国際子ども図書館・旧岩崎邸など歩

女性委員会の意義

女性建築士としての社会的立場や目線を通して家庭人の感性も活かし、一步先を行く提案をすることが目的。垣根のないフラットな関係を構築し、自由闊達な議論を交わす場であれ。そして建築士という同業者同士の交流の場を得て自身の糧とし、さらに社会に還元することを目的とする。メンバーは、個人～法人の設計事務所、ゼネコン各社社員研究職、東京都職員、大学講師など30代～60代。84年設立。

女性委員会の活動

■ 定例委員会

月一回の定例委員会では、各人の活動発表、地域や連合会のイベント参加への準備公開シンポジウムの企画など、相互交換の知能とスキルとアイデアで議論する。

■ 見学会

任期2年に5回の見学会では、これまでにマカオ、世田谷散歩、上野界限散策、谷中のHAGISO+hanare 宿泊、京都建築探訪+町屋泊+フォーラム参加で、実体験と有識者のお話に耳を傾け、台湾へも足を延ばそうと考えている。

■ 公開シンポジウムの開催

シンポジウム開催が、女性委員会における一番重要な活動となる。隔年で各自関心のあるテーマや講師の方を挙げ、相互の議論を重ね、希求される課題と講師を見出す。これまでのシンポジウムのタイトルを紹介する。

第12回「家：次代につなぐ家の役割を考える」

第13回「木がつなぐ森と建築」

第14回「東京一事前復興とコミュニティ」

第15回「住み継ぎの作法—都市住居のストックと再生」

第16回「東京 edo をひらく—人と地域をつなぐ新しい空間のかたち」

今期第16回は2016年6月4日(土)に開催。住居や空き部屋をシェアして社会に開きビジネスにもするが、交流も楽しもうという時代がやってきた。江戸の知恵に学び楽しくて居心地のいい空間に再構築すると、「おもしろい」が地域を繋ぎ、世界に発信する。

http://www.tokyokenchikushikai.or.jp/jigyo_event/20160604jyouseishinpo.pdf



第12回チラシ ▲



第13回チラシ ▲



第14回チラシ ▲



第15回チラシ ▲

■ 全国女性建築士連絡協議会への参加

隔年地方にて、合間に東京で開催される全国の女性建築士との交流の場に参加。東京建築士会からも基調講演のお手伝いや幾つかの分科会で委員が体験をコメントし見学会のアレンジ、分科会への参加などを通し、相互理解を深める。

■ 中央区ブーケ祭りへの参加

東京都中央区立女性センターにて年1回開催される「ブーケ祭り」に参加。建築相談を実施し、地域との関わりを深めて、すわ被災の時のパートナーシップを築く。



マカオ / 急峻な坂道にポルトガル統治時代の建物が修復されている ▲



横内敏人氏 森のアトリエ見学 / 内と外とがゆるやかに繋がる空間 ▲



HAGISO 外観 / 谷中の町を行き交う人々 ▲



HAGISO 2階事務所にて / HAGISO代表 宮崎晃吉氏インタビュー ▲



第14回ブーケ祭り / ブースにて建築相談の様子 ▲ (マカオ以外撮影◎吉田香代子)